

事務事業名 環境衛生推進員運営事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：366

施策：	07	循環型・脱炭素社会の推進	財務コード	01040106-01-307
基本事業：	03	自然環境の保全と意識の醸成	担当部	環境経済部
基本事業の成果指標	環境保全活動を行っている事業所数 自然環境学習の参加者数		担当課	環境課
			担当係	環境保全・廃棄物



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成04年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
地域の住民と地域の環境衛生			環境衛生推進員を82行政区に各1人委嘱 謝金 1人10,000円/年間 事務費 1行政区 10,000円 + (@150円*世帯数) /年間						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			環境衛生推進員の職務 ・地域の環境衛生行政に対する意見、要望等の連絡調整に関する事 ・ごみの分別、ごみの出し方の実践・指導に関する事 ・資源ごみ集団回収によるごみの減量、再使用及び再資源化の実践、指導および推進に関する事 ・ごみゼロ運動の実践及び指導に関する事 ・その他環境衛生に関する普及、啓発、指導及び推進に関する事						
環境衛生の積極的な推進、市民の環境衛生知識の向上と自主的な実践の促進、および快適な環境を創造する									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標
環境衛生推進員が地域で実施した活動の項目数		個	4.06	3.71	3	3			2.96
ごみゼロ運動参加者数		人	32,420	25,746	30,000	30,000			30,000
5. コスト									
事業費		計	千円	8,928	10,622	11,065	11,111		
		国	千円		0	0	0		
		県	千円		0	0	0		
		地方債	千円		0	0	0		
		その他	千円	8,928	10,622	11,065	11,111		
一般	千円	0	0	0	0				
正職員人工数		人工	0.4	0.4	0.8				
正職員人件費		千円	3,126	3,209	6,705				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	12,054	13,831	17,770	11,111			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	環境衛生推進員が地域で実施した活動の項目数は3.71に減少しました。ごみゼロ運動参加者数は6,674人減少し25,746人となりました。 令和6年6月のごみゼロ運動は雨天であったため、中止する行政区があったこと、実施したものの参加者数が少なかったことにより参加者数が減少したものと考えられます。								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了		
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
令和2年地方公務員法改正									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）			備考・特記事項 or 進行管理欄						
市民と市が連絡・調整、指導・実践しながら、さまざまな環境事業を効率よく進めていくために平成4年に制度を創設。当初、ごみ収集ルールの変革期であり「ごみの出し方」などを地域で指導するリーダーが必要であった。平成27年 規則全部改正 協力員設置の廃止									